

令和2年5月25日

新型コロナウイルス感染症対策担当大臣 西村康稔殿
財務大臣 麻生太郎殿
文化庁長官 宮田亮平殿

新型コロナウイルス感染症自粛に係る文化芸術振興支援についての緊急要請

東京都新宿区西新宿 6-12-30 芸能花伝舎 3階

協同組合日本俳優連合

理事長 西田敏行



新型コロナウイルスによるイベント自粛要請が2月26日に出されてから、文化芸術活動は一斉に休業が要請され、私たち俳優を含む芸能実演家は仕事や収入を失い、窮迫した状況が3ヶ月近く続いています。

ほとんどが個人事業主の芸能実演家は元来事業基盤が弱く、発注事業者との交渉力もない私たちは、キャンセル料すら全額もらえていない人が96.2%おり※。劇場、放送局などのスタジオの閉鎖により、年末まで見通しが立ちません。私たちは文化芸術振興議員連盟の「緊急要望」に賛同し同支援策を支持します。

日本が文化大国である矜持として、今こそ、支援実施のご英断をお願い申し上げます。

以上

注※「新型コロナウイルス感染症拡大防止措置に伴う俳優・声優の活動の影響に関するアンケート」より
全て又は一部のキャンセルについて出演料(またはキャンセル料)が支払われなかった 96.2%
全てのキャンセルについて出演料が支払われた 3.8% 2020.3.31-4.7 (662名回答)